

Ⅲ

長健医第162号
令和8年10月1日

日本赤十字社
医療事業推進本部長 渡部 洋一 様

長浜市長 浅見 宣義
(公 印 省 略)

市立長浜病院と長浜赤十字病院の経営一体化の3案について（照会）

平素は、本市の市政全般に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、将来の地域医療と市財政の両方を守るための具体的な方策を見出すため、本年4月から、長浜市病院再建・再編推進本部（以下「推進本部」という。）を設置し、議論を開始しております。

7月9日に開催した令和8年度第4回会議では、令和11年度を目途に、市立長浜病院と長浜赤十字病院の経営一体化を実現する方向性を推進本部内で共有しました。

これを踏まえ、8月21日に開催した令和8年度第5回会議では、別紙のとおり、経営一体化の具体的な手法として考えられる3案について、メリットや課題、所要額等を整理しました。その中で、「対外調整の必須事項」として、「①長浜日赤買収」については「日本赤十字社に売却意向があることが不可欠」、「②指定管理導入」については「指定管理の諸条件について、日本赤十字社との合意が不可欠」、「③日赤への譲渡」については「譲渡の諸条件について、日本赤十字社との合意が不可欠」と整理したことも踏まえ、今後、御社とも丁寧に調整を行っていくことを推進本部内で共有したところです。

つきましては、別紙3案（「①長浜日赤買収」、「②指定管理導入」、「③日赤への譲渡」）に関する御社のお考えについて照会しますので、令和8年10月14日（水）までにご回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、御社からご回答いただいた内容につきましては、今後の推進本部の議論にとって必要不可欠なものであることから、10月23日に開催を予定しております令和8年度第6回会議の資料として使用させていただくとともに、市議会報告及び会議資料の一部として本市ホームページにて公表する予定です。

長浜市健康福祉部健康医療政策課 担 当：中川 電 話：0749-68-2402 メール：hp-kanri@city.nagahama.lg.jp
